

第13回 1周年記念特別回

成績を伸ばすために必要なこととは何か？

今号で、1-T-O個別指導学院の各教室へのインタビューは1周年を迎えた。

そこで、今回は生徒さんではなく、松戸二十世紀が丘校の長瀬憲太郎教室長に「成績を伸ばすコツ」をうかがった。

Qここ最近では、生徒さんたちにどういった成果が見られますか？

A結果としては様々です。今回の夏期講習前と後で受けた模試で、偏差値が15上昇した生徒さんもいます。定期テストの点数が5教科で80点以上伸びた生徒さんもいました。

Qでは、何故成績が伸びたとお考えですか？

Aやはり、「学習計画を立て、それをきちんと実行すること」と、「思考力を身に付けること」が、一番の要因だと考えます。生徒さんたちが自習する際にはきっちり計画を立てて自習をしているのが当塾の特徴です。「学習計画を立てる」かつ、「立てた学習計画を実践」すること、塾側でもそれを確認・管理することで、

学習効率を最大限に向上させることができず。

また、授業内では「なぜこうなるのか」「どうしてこの解がであるのか」をよく考えてもらうことで、様々な問題への対応力を培ってらつていきます。

Qなるほど。自分自身で学習する習慣を身に付けてもらう、ということですね。では、その習慣を身に付けてもらうために工夫されていることはありますか？

Aやはり、自習用のツールですね。先ほどお話しした通り、自習をする前には必ず学習計画を立ててもらっています。その学習計画を、講師が自習前に確認し、自習を行なつてもらい、自習後にはやった内容もすべて確認をしています。これにより、自習で行なっている学習量や内容が適正かどうかを管理・アドバイスすることが出来ます。そのためツールを作成し、使用してもらっています。

Q独自のツールを使用して自習管理を行なっているんですね。そのほかに、何か塾としての「売

り」はありますか？

A「しっかりやるべきことをやってもらおう」ということです。最近では、宿題を出さない塾があったり、もしくは宿題をやつてこなかった生徒さんがいても、叱つたりしない塾がある、ということはよくうかがっています。

しかし、当教室は宿題をやつてなければ居残りしてもらつたり、約束を守れなかったら話をしたりと、当たり前前の指導にかなり力を入れていきます。結果として、自ら勉強をする姿勢が身につけていくのだと思います。

Q最後に、この記事を見ている方々へメッセージをお願いします！

A私は「塾が成績を上げてあげる」ということは、基本的に考えておりません。成績を上げるのは、生徒さんたち自身だと思っております。しかしながら、こちらの提示したことをしっかりとこなしてもらえれば、間違いなく結果に結びつくことはお約束します。ぜひ一度、塾の雰囲気をご覧いただければ、と思います。講師一同、お待ちしております。